

図書室便り

- ・開館日…火曜日～日曜日(祝日も開館しています)
- ・開館時間…午前10時～午後5時(正午から午後1時まででは閉館)

11月6日(日)10時から、古本リサイクル市があります!! 無償で差し上げます。

【本棚でいらなくなった本を欲しい誰かが持って帰ります。古い本を「古紙資源」としてではなく「情報資源」として見直しましょう。小説・文庫・コミック・雑誌・専門書 本ならなんでもOK! 当日でも良いので図書室まで持ってきて下さい。】

☆13時よりバルーンアート体験があります! バルーンアートのプレゼントもあります!

金子みすゞ 矢崎節夫資料展を開催しております。ぜひご覧下さい。

日時 10月30日(日)～11月22日(火)まで

道立図書館所蔵資料32冊、当図書室所蔵資料22冊 借りることができます。

10月の新着図書を紹介します

ジャンル	書名	著者・出版社	ジャンル	書名	著者・出版社	
一般書	小説	密売人 佐々木 譲 著 角川春樹事務所	天文学・宇宙科学	ファー・アウト -銀河系から130億光年のかなたへ-	マイケル・ベンソン 著 新潮社	
		確率捜査官御子紫岳人 -密室ゲーム- 神永 学 著 角川書店	基礎医学	海馬(新潮文庫)-脳は疲れない-	池谷 祐二 著 新潮社	
		慈雨の音(流転の海 第6部) 宮本 輝 著 新潮社		ぜんぶわかる人体解剖図 -系統別・部位別にわかりやすくビジュアル解説-	坂井 健雄 著 成美堂出版	
		彼女がその名を知らない鳥たち (幻冬舎文庫ぬ-2-1) 沼田まほかる 著 幻冬舎		プロが教える脳のすべてがわかる本 (史上最強カラー図解) -脳の構造と機能、感覚のしくみから、脳科学の最前線まで-	岩田 誠 著 ナツメ社	
		金子みすゞ南京玉 -娘ふさえ・三歳の言葉の記録-		金子みすゞ 著 JULA出版局	脳とグロリア細胞 (知りたいサイエンス092) -見えてきた!脳機能のカギを握る細胞たち-	工藤 佳久 著 技術評論社
		美しい町 -矢崎節夫と読む-		〃	最新脳科学でわかった五感の驚異	ローレンス・D・ローゼン プラム著/講談社
		空のかあさま -矢崎節夫と読む-	〃	植物学	新北海道の花 梅沢 俊 著 北海道大学出版会	
		みすゞさんのうれしいまなざし 矢崎節夫 著 JULA出版局	動物学	散歩で楽しむ花の本 -原寸大-	植木 裕幸 著 山と溪谷社	
		工芸	北の匠 -息づく伝統技術-	北海道野鳥図鑑	河井 大輔 著 垂瑠 西社	
		艶葉樹(片岡鶴太郎画集15) 片岡鶴太郎 著 近代映画社	風俗習慣・民俗学・民族学	最後の職人伝 -手業に学べ 人の巻-	塩野 米松 著 平凡社	
	◎まさこおばちゃんの新新聞エコバッグの作り方 (LADY BIRD小学館実用シリーズ) -新聞紙がおしゃれなエコバッグに!-	坂上 政子 著 小学館	社会福祉	3.11東日本大震災ドキュメント 自衛隊もう1つの最前線(毎日ムック)	新聞制作センター	
	絵画	愛は永遠(とわ)に(加山雄三画集12) -50th ANNIVERSARY KAYAMA YUZO-	加山雄三 著 近代映画社	社会教育	男の子のしつけに悩んだら読む本 -言うこと聞かない! 落ち着きない!-	原坂 一郎 著 すばる舎
	演劇	◎市川海老蔵(和楽ムック) -成田屋の粹と艶-	小学館	宗教	池上彰の宗教がわかれば世界が見える (文春新書814)	池上 彰 著 文芸春秋
		THE LAST SHOW -TAMASABURO AND THE KABUKIZA-	坂東玉三郎・案内人、篠山紀信・撮影/小学館	仏教	禅語 -zengo-	石井 ゆかり 著 パイインターナショナル
	美術	世界美術館の旅 (小学館GREEN MooK)	小学館	倫理学・道徳	葉隠(サムライたちへ) -日本人が美しく生きるための道しるべ-	次呂久 英樹 著 ビエブックス
	童画	なしのしん (金子みすゞ童謡絵本)	伊藤 智之 絵 JULA出版局	人間学	心脳問題 -「脳の世紀」を生き抜く-	山本 貴光 著 朝日出版社
		おひさん、あめさん (金子みすゞ童謡絵本)	森川 百合香 絵 JULA出版局	異常心理学	錯覚の科学 -あなたの脳が大ウソをつく-	クリストファー・チャプリス 著 文芸春秋

PICK UP 新着の中から



まさこおばちゃんの新新聞エコバッグの作り方

坂上 政子 著

50種類以上あるうちから、入門編としてはじめての人にも簡単にできるものをセレクト。新聞紙1枚で作るタイプ、半枚で作るミニタイプ、2枚で作るラージタイプなどの作り方を詳細なプロセス写真でわかりやすく紹介。



市川海老蔵 -成田屋の粹と艶-

小学館 出版

歌舞伎界の名家、成田屋の御曹司である市川海老蔵は、今、もっとも旬な歌舞伎役者。大フィーバーを巻き起こした“海老蔵襲名”以来、市川海老蔵をずっと追いつけてきた月刊女性誌『和楽』の記事を一冊に。

社会教育だよりの記事に対する申込み・問い合わせ先

文化交流センター (TEL 56-9500 FAX 56-9555) 海洋センター (TEL/FAX 59-1216)